

## 「東京大学コリア・コロキウム」について

「東京大学コリア・コロキウム」は、東京大学大学院人文社会系研究科韓国朝鮮文化研究室の事業として 2003 年に開設されました。

この研究室の母体は、1993 年に開設された東京大学文学部附属文化交流研究施設・朝鮮文化研究室で、当時は学生を持たない研究組織でした。しかし、この間の日韓関係の深まりと相互理解の増進、2002 年のワールドカップ・サッカーの共同開催等を受け、同年が「日韓友好の年」とされ、それと踵を接するように「韓国朝鮮文化研究室」が大学院生を持つ教育・研究組織として改組され、国立大学（当時）唯一の韓国朝鮮に関する大学院独立専攻となりました。現在は、教員計 6 名（助教 1 名を含む）を擁しています。

当研究室では上述のような研究室設立の経緯と意義にてらして、研究室の院生、東京大学の学生のみならず、広く社会における韓国朝鮮に関する関心を高め、理解を一層促進するため、2003 年度より韓国朝鮮に関する連続公開講演会を企画し、実施することとしました。広く韓国朝鮮問題に関わる学者・研究者、政治家、外交官、官僚、経済人、言論人等を東京大学にお招きし、忌憚のないご見解を披露していただき、質疑にもお答えいただき、一層深い理解と合意を得たいということが「東京大学コリア・コロキウム」を開設しました趣旨です。

幸いにも歴代の人文社会系研究科長の全面的なご支援を得ることができ、また私たちの企画の意義と重要性をお認めいただき、公益財団法人住友財団からの資金援助を賜ることができました。この場を借りまして厚く感謝申し上げますと存じます。

お手元にお届けいたしました小冊子は、2022 年度に当コロキウムにお招きし、ご講演いただきました方々の講演および質疑応答を取り纏めたものです。ご覧いただけますように、ご講演いただきました方々はコロキウムの趣旨にてらして多様性に富んでおり、論題も多様です。私どもは同地域に関する理解を一層広め、深めてゆくために、今後とも多方面の方々をお招きし、さまざまな情報を社会に向けて発信してゆく所存です。今後とも皆様のご支援をお願い申し上げます。

2023 年 3 月

「東京大学コリア・コロキウム」

## 目次

|     |                                    |     |
|-----|------------------------------------|-----|
| 第1回 | 2022年6月17日(金) 18時30分～20時           | 1頁  |
| 講師  | 木村 幹 氏(神戸大学大学院 教授)                 |     |
| 主題  | 地域研究とどう向き合うか: 「外国」で「韓国」を研究する方法を考える |     |
| 第2回 | 2022年10月7日(金) 18時30分～20時           | 19頁 |
| 講師  | 板垣 竜太 氏(同志社大学 教授)                  |     |
| 主題  | 『北に渡った言語学者』をめぐって                   |     |
| 第3回 | 2022年12月16日(木) 18時30分～20時          | 39頁 |
| 講師  | 李 義 鍾 氏(東京大学 特任准教授)                |     |
| 主題  | 韓国語の真景: コーパスが知っている私たちの知らないこと       |     |